

個人質問

津みらい

さとう ゆうき
佐藤 有毅

録画映像



問 雲出川の魅力発信と環境保全の取り組みは

風光明媚な景勝地が流域の各地にある雲出川について、観光資源としての位置付けや、誘客につなげる施策など、どのように捉えているのか。

津市のホームページでは、雲出川について何も触れられていないが、追記できないか。

また、環境保全の取り組みとして実施している山・川・海ネットワーク事業では、どのような事業が行われているのか。

答 環境保全に努め、雲出川がつくり出す観光資源を情報発信する

雲出川流域には観光資源が多数あり、雲出川の魅力の一つとなっていることから、これらの観光資源を市内外へPRしているが、さらなる情報発信のため、ご提案いただいたように、津市ホームページ内「津うりっぷ」に雲出川の自然がつくり出す魅力的な観光資源を掲載する。

また、山・川・海ネットワーク事業では、市民、事業者、行政等が連携して環境保全に取り組んでおり、主な取り組みとして、令和5年度は新雲出川物語推進委員会が中心となり、植樹や清掃活動のほか、地域で活動する環境ボランティア団体のリーダーを養成するための講座などを実施した。

その他の質疑・質問

- 農林水産業の取り組みについて
- 津市農林水産物利用促進協議会の取り組みは
- 学校給食における津産津消の状況は
- ジャンボタニシによる水稻被害とその対策は
- 三重短期大学地域連携センターの取り組みについて
- 高等学校および市政との連携について

▶
流域に多くの景勝地があり、豊かな自然や景観が満喫できる風光明媚な雲出川



個人質問

こうめいとうぎいんだん
公明党議員団

あづみ
安積 むつみ

録画映像



問 産後ケア事業における自己負担の軽減の考えは

政府は、出産後の育児相談などの産後ケアに関し、育児不安や心身に不調がある場合だけでなく、支援を必要とする人は誰でも受けられるようにご利用を促している。本市でも、多胎児の場合も含め、母子が安心して利用できるよう、現在の自己負担額を軽減することで、支援やサービスを活用して無理のない子育てができる環境を整えるための産後ケア事業の充実を図ってはどうか。

答 利用者などの状況を把握し、自己負担の在り方を検討する

産後ケア事業においては、まず、産後ケアを必要とする人が、希望する施設で適切なケアが受けられることが重要であると考える。当該事業は、令和7年度から子ども・子育て支援法で地域子ども・子育て支援事業に位置付けられ、今後さらに利用希望が増加すると想定されるため、利用者の状況、産後ケア事業協力機関の受け入れ状況を把握しながら、自己負担の在り方についても検討していく。なお、多胎児については、スタッフの増員などによるサービスの拡充を図っているが、今後、協力機関のサービス提供体制等を把握し、どのようなサービスの拡充が必要か検討していく。

その他の質疑・質問

- 議案第88号 令和6年度一般会計補正予算
- 耐震化促進事業
- 民間認定こども園施設整備事業
- 広報誌発行事業の現状と今後について
- 広報誌配布に係る自治会への交付金について
- 保育園・認定こども園の人材確保について
- 災害ケースマネジメントの実行体制について

▶
産後ケア事業のパンフレット
(津市お母さんすこやか応援事業～つながるママサポート～)

